令和 5 年度

富士市公営企業会計予算書

水道事業会計

(附 予算参考調書)

当

1 富士市水道事業会計予算

令和5年度 富士市水道事業会計予算	1 頁
令和 5 年度 富士市水道事業会計予算実施計画 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 頁
令和5年度 富士市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 頁
給与費明細書	9 頁
債務負担行為に関する調書 ······	13 頁
令和 5 年度 富士市水道事業予定貸借対照表	14 頁
重要な会計方針及び財務諸表注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16 頁
令和4年度 富士市水道事業予定損益計算書(前年度分)	18 頁
令和4年度 富士市水道事業予定貸借対照表(前年度分)	20 頁
重要な会計方針及び財務諸表注記(前年度分) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22 頁
令和5年度 富士市水道事業会計予算参考調書	24 頁

富士市水道事業会計

令和5年度 富士市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度富士市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年度末給水戸数	109,200戸
(2) 年 間 総 給 水 量	$36,740,000\mathrm{m}^3$
(3)一日平均給水量	$100,383\mathrm{m}^3$
(4) 主要な建設改良事業	

(ア)水道施設整備事業314,922千円(イ)簡易水道統合整備事業226,734千円(ウ)配水設備等改良事業2,498,370千円

(収益的収入及び支出)

収

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

入

			-		
貿	第1款 水	:道	事 業 収	益	4,098,000千円
	第1項	営	業収	益	3,733,508千円
	第2項	営	業外収	益	364,489千円
	第3項	特	別利	益	3千円
			支		出
貿	育1款 水	:道	事 業 費	用	3,681,000千円
	第1項	営	業費	用	3,552,073千円
	第2項	営	業外費	用	123,924千円
	第3項	特	別損	失	3千円
	第4項	予	備	費	5,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,076,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 268,895千円、減債積立金 133,666千円、過年度分損益勘定留保資金 1,542,966千円及び当年度分損益勘定留保資金 130,473千円で補塡するものとする。)

		収			入
第1款	資	本 的	収	入	1,731,000千円
第1項	企	業		債	1,500,000千円
第2項	(補	助		金	20,000千円
第3項	〔 負	担		金	210,999千円
第4項	[固]	定資産売	Ē 却什	金	1千円
		支			出
第1款	資	本 的	支	出	3,807,000千円
第1項	建	設 改	良	費	3,257,974千円
第2項	企	業債	賞 還	金	546,026千円
第3項	〔 予	備		費	3,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業	1,500,000千円	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方 式で借り入れる資金につ いて、利率の見直しを行っ た後においては、当該見 直し後の利率)	借入先の融資条件に従う。 ただし、企業財政の都合により据置期間中でも繰上償還をなし、又は償還期限を短縮し、若しくは低利に借換えは低利に借換えましたができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 営業費用及び営業外費用の相互間の流用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

- 第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の金額に流用し、又はそれ 以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職員給与費 414,164千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、1,200千円と定める。

令和5年2月14日提出

富士市長 小長井 義 正

令和5年度 富士市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出 収入

		I	1	(単位 千円)
款	項	目	予定額	備考
1 水道事業収益			4,098,000	
	1営業収益		3,733,508	
		1 給 水 収 益	3,560,152	水道料金収入
		2他会計負担金	26,621	消火栓維持管理負担金 公共施設等水道使用負担金
		3受託事業収益	18,405	給水工事手数料
		4その他営業収益	128,330	下水道業務取扱収入等
	2 営業外収益		364,489	
		1 受取利息及び配当金	638	有価証券受取利息等
		2他会計負担金	15,700	県富士総合庁舎光熱水費に 対する他会計負担金等
		3 県 補 助 金	457	地震·津波対策等減災交付金
		4 加 入 金	98,134	給水装置新設等加入金
		5 長期前受金戻入益	175,604	資産取得時に受け入れた県補 助金等の償却に伴う戻入益
		6雑 収 益	23,956	量水器発生品組替益等
		7 消費税及び地方 消費税還付金	50,000	消費税及び地方消費税の還 付金
	3 特 別 利 益		3	
		1 固定資産売却益	1	
		2過年度損益修正益	1	
		3その他特別利益	1	

支 出

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業費用			3,681,000	
	1営業費用		3,552,073	
		1原水及び浄水費	1,057,758	原水及び浄水設備等の維持 管理費
		2配水及び給水費		配水及び給水設備等の維持 管理費
		3受託事業費	49,906	給水装置の審査及び検査等 に要する費用
		4 業 務 費	273,327	水道料金徴収業務に要する 費用
		5総係費	215,055	事業活動全般に要する費用
		6減価償却費	1,215,400	固定資産の減価償却費
		7資産減耗費	33,102	固定資産の除却費等
	2 営業外費用		123,924	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	103,323	企業債借入及び一時借入に 対する支払利息
		2雑 支 出	20,601	控除対象外消費税及び地方 消費税等
	3 特 別 損 失		3	
		1 固定資産売却損	1	
		2 過年度損益修正損	1	
		3その他特別損失	1	
	4 予 備 費		5,000	
		1 予 備 費	5,000	

資本的収入及び支出

収 入

款			項				目				予 定 額	備考
1 資本的収入											1,731,000	
	1 :	企	業	債							1,500,000	
					1 企		1 1			債	1,500,000	上水道事業充当起債
	2 7	補	助	金							20,000	
					1 県		補	助	J	金	20,000	地震•津波対策等減災交付金
	3 :	負	担	金							210,999	
					1 他	会	計	負	担	金	210,999	消火栓設置負担金 建設改良事業負担金
	4	固売	定資代	産金							1	
		<i>)</i> L	∆I 1 (亚	1 土	地	売	却	代	金	1	

支 出

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			3,807,000	
	1建設改良費		3,257,974	
		1 事 務 費	76,212	事業全般に要する事務費
		2水道施設整備事業費	314,922	水道施設整備工事費等
		3 簡易水道統合整備事業費	226,734	簡易水道統合整備工事費等
		4 配水設備等改良事業費	2,498,370	配水設備改良工事費等
		5 新富士駅南地区土地区画 整理配水管整備事業費	66,908	配水管布設工事費等
		6 第二東名IC周辺地区土地 区画整理配水管整備事業費	32,631	配水管布設工事費等
		7 施 設 及 び 無形固定資産取得費	2,317	無形固定資産取得費
		8機 械 器 具 費	39,880	機械及び装置購入費等
	2 企業債償還金		546,026	
		1 企 業 債 償 還 金	546,026	企業債償還元金
	3 予 備 費		3,000	
		1 予 備 費	3,000	

令和5年度 富士市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円) I 業務活動によるキャッシュ・フロー 1 当年度純利益 193,994,850 2 減価償却費 (1) 有形固定資産減価償却費 1,213,053,000 (2) 無形固定資産減価償却費 2,347,000 3 固定資産除却費 33,101,000 4 引当金の増加額又は減少額(△) (1) 賞与引当金の増加額又は減少額(△) 2,490,000 (2) 貸倒引当金の増加額又は減少額(△) 335,000 5 長期前受金戻入益(△) $\triangle 175,604,000$ 6 受取利息及び配当金(△) \triangle 638,000 7 支払利息及び企業債取扱諸費 103,323,000 8 固定資産売却益(△)及び固定資産売却損 9 未収金(営業未収金・営業外未収金)の増加額(△)又は減少額 $\triangle 34,904,738$ 10 たな卸資産(貯蔵品)の増加額(△)又は減少額 4,461,090 11 前払金の増加額(△) 又は減少額 0 12 未払金(営業未払金・営業外未払金)の増加額又は減少額(△) 5,245,950 13 預り金の増加額又は減少額(△) 0 14 預り下水道使用料の増加額又は減少額(△) 0 小計 1,347,204,152 15 利息及び配当金の受取額 638,000 16 利息及び企業債取扱諸費の支払額(△) \triangle 103,323,000 業務活動によるキャッシュ・フロー 1,244,519,152 Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー 1 固定資産の取得による資本的支出 (1) 有形固定資産の取得による支出(△) $\triangle 2,992,705,238$ (2) 無形固定資産の取得による支出(△) $\triangle 2,106,364$ 2 出資金の受入(一般会計出資金) 3 補助金及び負担金等の資本的収入 (1) 補助金 20,000,000 203,321,000 (2) 負担金 (3) その他資本的収入 4 固定資産の売却による収入 (1) 固定資産売却益 1,000 (2) 固定資産売却代金 1,000 投資活動によるキャッシュ・フロー △ 2.771.488.602 Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー 1 企業債の発行 1,500,000,000 2 企業債の償還(△) \triangle 546,026,000 3 一時借入金の借入 0 4 一時借入金の返済(△) 0 953,974,000 財務活動によるキャッシュ・フロー Ⅳ 資金増加額(又は減少額) △ 572,995,450 V 資金期首残高 2.394,545,602 VI 資金期末残高 1,821,550,152

(注)予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で作成している。

給与費明細書

1 総 括

(1)会計年度任用企業職員以外の職員

(単位 千円)

	TH 日 业		給	与 事	費	\.J., <u></u> I	賞与		
区分	職員数 (人)	報酬	給 料	手当等	計	伝化 引	引当金 繰入額	合計	備考
本年度	47	0	187,627	104,269	291,896	57,583	32,106	381,585	
前年度	46	0	184,353	105,323	289,676	56,359	29,616	375,651	
比較	1	0	3,274	△ 1,054	2,220	1,224	2,490	5,934	

(単位 千円)

	区分	管理職手当	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当
	本年度	3,519	7,404	5,958	1,806	4,510	90
	前年度	3,519	6,762	5,846	1,830	4,399	90
手当等	比較	0	642	112	$\triangle 24$	111	0
の内訳	区分	時間外勤務 手当	期末手当	勤勉手当	児童手当		
	本年度	26,100	28,642	23,575	2,665		
	前年度	29,400	27,827	21,765	3,885		
	比較	△ 3,300	815	1,810	△ 1,220		

(2)会計年度任用企業職員

	職員数	給	与	費	法定		
区分	(人)	報酬	期末手当	計	福利費	合 計	備考
本年度	10	23,328	4,546	27,874	4,705	32,579	
前年度	10	22,765	4,434	27,199	4,672	31,871	
比較	0	563	112	675	33	708	

2 給料及び手当等の増減額の明細(会計年度任用企業職員以外の職員)

(<u>単位 千円)</u>

区分	増減額	増減事由別	刂内 訳	説	月	備	考
		給与改定に 伴う増加分	261			給与改定の場 給与改定率	代況 平均0.16%
 給 料	3,274	昇給に伴う 増加分	1,439			実施時期 令和4年4月1	L日
		その他の 増減分	1,574	職員構成の変動	等		
		給与改定に 伴う増加分	1,738	地域手当 時間外勤務手当 期末手当 勤勉手当	8 26 56 1,648	勤勉手当0.1	月増
手当等	△ 1,054	△ 1,054 昇給に伴う 増加分		地域手当 時間外勤務手当 期末手当 勤勉手当	43 97 217 172		
		その他の 増減分	△ 3,321	職員構成の変動	等		

3 給料及び手当等の状況(会計年度任用企業職員以外の職員)

(1)職員1人当たりの給与

(単位 円)

		(十四 11)
区	分	企 業 職 (事務•技術)
	平均給料月額	337,702
令和5年 1月1日現在	平均給与月額	371,423
	平均給料月額	45歳1月
	平均給料月額	338,453
令和4年 1月1日現在	平均給与月額	371,883
	平均給料月額 平均給与月額 平均 年 齢 平均給料月額 平均給料月額	44歳1月

(2)初任給 (単位						
区分	企業職	一般行政職 (一般会計の制度)				
高校卒	158,900	158,900				
大学卒	191,700	191,700				

(3)級別職員数

		企業	職		企業職			
区分	級	職員数 (人)	構成比 (%)	区分	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
	1級	4	9.1		1級	3	6.7	
	2級	2	4.5		2級	2	4.4	
	3級	7	15.9		3級	9	20.0	
令 和5年	4級	12	27.3	令和4年	4級	12	26.6	
1月1日現在	5級	7	15.9	1月1日現在	5級	7	15.6	
	6級	8	18.2		6級	8	17.8	
	7級	3	6.8		7級	3	6.7	
	8級	0	0.0		8級	0	0.0	
	9級	1	2.3		9級	1	2.2	
	計	44	100.0		計	45	100.0	

(級別の基準となる職務)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級
企業職	主事補 技師補	主事技師	上席主事 上席技士 上席技師		主幹	調整主幹 統括主幹 参事補		課長	部 長

(4)昇給

	区	分		企業職
	職員数	(A)	(人)	44
	昇給に係る職員数	(B)	(人)	34
前		2号給	(人)	0
年度		3号給	(人)	1
<u></u>	万和级加州	4号給	(人)	23
		5号給	(人)	10
	比 率 (B)/(.	A)	(%)	77.3

(5)特殊勤務手当(令和4年12月の実績)

区 分	企業職
給料総額に対する比率 (%	0.0
支給対象職員の比率 (%	6) 0.0
支給対象職員1人当たり (P 平均支給月額	0
代表的な特殊勤務手当の名称	水道業務手当

(6)期末手当・勤勉手当の支給率

(単位 月分)

区分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の	備考
	6月	12月	火 加平町	級等による加算措置	VH ² ¬
本 年 度	2.2	2.2	4.4	有	
前年度	2.15	2.15	4.3	有	
	(2.0)		(4.15)		
一般会計の制度	2.2	2.2	4.4	有	

[※]前年度の支給率は令和4年12月に、12月支給率を「2.15月分」から「2.25月分」に、

支給率計を「4.3月分」から「4.4月分」に改定済である。

(7)定年退職及び定年前早期退職に係る退職給付費

令和5年4月1日現在

区	分	20年勤続 の者 (月分)	25年勤続 の者 (月分)	35年勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	定年退職	24.586875	4.586875 33.27075 47.709		47.709	在職中の役職に応じた調整額の 加算
义和学奇	定年前早期退職	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 在職中の役職に応じた調整額の 加算
一般会計の制度 (支給率等)		同上	同上	同上	同上	同上

(8)その他の手当

区分	一般会計の制度 との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
地域手当	IJ	
住居手当	IJ	
通勤手当	IJ	

債務負担行為に関する調書

(債務負担行為で令和6年度以降にわたるもの)

事項	限度額		務 発 生	令和5年度 支払義務 予 定			の財源内]訳
		期間	金額	期間	金 額	事業収益	県 補助金	損益勘定 留保資金
上下水道料金徵収業務委託(令和元年度)	816,805	令和2年度から	490,083	令和6年度まで	326,722	326,722		
上 下 水 道 料 金コンビニエンスストア 収納代行業務委託(令和元年度)		令和2年度から	22,862	令和6年度まで	15,638	15,638		
富士中央配水池築 造 事 業(令和4年度)	740,000			令和5年度から 令和6年度まで	740,000		20,000	720,000

令和5年度 富士市水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1	固定	資 産				
	(1) 有	形固定資産				
	イ	土 地		1,627,581,202		
	口	建物	728,711,530			
		減価償却累計額	△ 341,838,849	386,872,681		
	ハ	構 築 物	50,302,854,591			
		減価償却累計額	△ 22,320,062,719	27,982,791,872		
	=	機 械 及 び 装 置	8,169,600,956			
		減価償却累計額	△ 5,800,963,486	2,368,637,470		
	ホ	量 水 器	391,138,082			
		減価償却累計額	\triangle 189,852,365	201,285,717		
	^	車 両 運 搬 具	41,396,299			
		減価償却累計額	△ 36,121,550	5,274,749		
	7	工具、器具及び備品	71,934,552			
		減価償却累計額	△ 61,502,330	10,432,222		
	チ	建設仮勘定		249,438,818		
		有形固定資産合計			32,832,314,731	
	(2) 無	形固定資産				
	イ	電話 加入権		50,300		
	口	ソフトウェア		2,951,964		
		無形固定資産合計			3,002,264	
		資その他の資産				
	イ	投資有価証券		100,000,000		
		投資その他の資産合計			100,000,000	
		固定資産合計				32,935,316,995
2	流動					
		金預金				
		預 金		1,821,550,152	1,821,550,152	
	(2) 未	収金				
	イ	営業未収金	125,349,872			
	口	営業外未収金	66,157,000			
		その他未収金	72,803,200	264,310,072		
	貸	倒引当金		△ 5,332,000	258,978,072	
	(3) 貯	蔵品		1 010 050	1.010.070	
	イ (4) ギ	貯蔵量水器		1,916,378	1,916,378	
	(4) 前	払 金 流 動 資 産 合	≟ I-	-	1,000,000	0 000 444 000
			計 計			2,083,444,602 35,018,761,597
		只	1			55,010,101,091

負 債 の 部

3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 固 定 負 債 合 計	8,753,334,568 8	3,753,334,568	8,753,334,568
4 流 動 負 債(1) 企 業 債イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債(2) 未 払 金	565,359,725	565,359,725	
イ営業 未 払 金 ロその他 未 払 金 (3)引 当 金	215,941,660 859,865,820 1	,075,807,480	
イ賞 与 引 当 金 (4)預 り 金 (5)預り下水道使用料	32,106,000	32,106,000 15,450,000 30,000,000	
流動負債合計 5 繰延収益 (1)長期前受金 個額 日	\triangle 1,142,821,746 \triangle 151,332,571 \triangle 12,699,200 \triangle 1,992,313,784 \triangle 646,392,709	3,950,119,419 3,945,560,010	1,718,723,205 5,004,559,409 15,476,617,182
資本 6 資本金 (1) 資 本 金 イ繰 入 資 本 金 口組 入 資 本 金 資 本 金 合 計	の 部 309,900,000 18,523,297,611 18	3,833,197,611	18,833,197,611
7 剰 余 金 (1)資 本 剰 余 金 イ 受 贈 財 産 評 価 額 ロ その他 資 本 剰 余 金 合 計 (2)利 益 剰 余 金 イ 当年度未処分利益剰余金 利 益 剰 余 金 合 計 剰 余 金 合 計 剰 余 金 合 計 負 債 資 本 合 計	338,064,134 43,221,853 327,660,817	381,285,987 327,660,817	708,946,804 19,542,144,415 35,018,761,597

重要な会計方針及び財務諸表注記

Ι 重要な会計方針に係る事項

- 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券(満期保有目的の債券)の評価基準及び評価方法 償却原価法を採用している。
 - (2) たな卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法 先入先出法による原価法を採用している。
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ① 減価償却の方法

量水器を除く有形固定資産は、定額法により、量水器は、取替法による。なお、償却の 開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

目					負	î				耐用年数
土	地	施		設		,	用		地	償却しない
建	物	事	務所	f 用	建	物(金	属 i	告)	38年
建	120	施診	设用建	物(釒	失筋釒	き 骨 ニ	ロンク	リート	、造)	38年
		取		水		i	設		備	40年
		導		水		i	設		備	50年
 構 築	物	浄		水		i	設		備	60年
(円)	120	配		水		i	設		備	60年
		配			オ	ķ			管	40年
		配	水	管	ßſ	计 ,	属	設	備	30年
		電		気		i	設		備	20年
		内		燃		i	設		備	15年
┃ ┃ 機 械 及 び 装	置	ポ	,	ン	フ	r°	設		備	15年
放放及の表		滅		菌		i	設		備	10年
		計		装		i	設		備	10年
		通		信		İ	設		備	9年
量 水	器	量			力	ζ			器	8年
車 両 運 搬		小		型			貨		物	5年
	具	軽			貨	E E			物	4年
工具、器具及び値		主	に	金	属	製	Ø	ŧ	Ø	10年
1. 杂、 伯 夬 及 〇 1	# IIII	試	験	又	は	測	定	機	器	5年

(2) 無形固定資産

① 減価償却の方法

定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

目	節	耐用年数
電 話 加 入 権	_	償却しない
ソフトウェア		5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「企業会計部署の勤務歴のある退職者の退職手当の支出会計区分の取扱い」に基づき、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担(令和5年12月から令和6年3月まで)に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

決算報告書は税込処理方式によっており、財務諸表は税抜処理方式によっている。

Ⅱ 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

令和5年度において、職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として91,872,000円を支給するため、賞与引当金29,616,000円を取り崩すこととしている。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金 4,997,000円を取り崩すこととしている。

Ⅲ セグメント情報の開示

報告セグメントが1つであるため、記載を省略している。

令和4年度 富士市水道事業予定損益計算書(前年度分)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1	一	丵	収	益
	-	*	٩X	THE '

(1)給	水	収	益	3,100,514,547
------	---	---	---	---------------

(2)他 会 計 負 担 金 26,311,000

(3)受 託 事 業 収 益 19,980,000

(4) その他営業収益 95,378,910 3,242,184,457

2営業費用

(1)原 水 及 び 浄 水 費 932,094,555

(2)配 水 及 び 給 水 費 626,167,923

(3)受 託 事 業 費 48,377,913

(4)業 務 費 276,135,005

(6) 減 価 償 却 費 1,186,306,000

(7) 資 産 減 耗 費 _____ 35,020,000 ___ 3,300,638,264

営 業 損 失 58,453,807

3 営業外収益

(1)受取利息及び配当金 638,000

(2)他 会 計 負 担 金 17,400,783

(3) 県 補 助 金 457,000

(5)長期前受金戻入益 175,758,000

(6)雑 収 益 23,752,548 310,291,787

4	営	業	外	費	用

前年度繰越利益剰余金

その他未処分利益剰余金変動額

当年度未処分利益剰余金

(1)支 払 利 息 及 び 業 債 取 扱 諸 企 費 91,575,000 支 (2)雑 出 21,596,923 113,171,923 5 予 備 費 (1) 予 備 費 5,000,000 5,000,000 192,119,864 利 経 常 益 133,666,057 6特別利益 (1)固定資産売却益 1,000 (2)過年度損益修正益 910 (3) そ の 他 特 別 利 1,000 2,910 7 特 別 損 失 (1)固 定 資 産 売 却 1,000 (2)過年度損益修正損 1,000 (3) そ の 他 特 別 1,000 3,000 \triangle 90 当 年 度 純 利 133,665,967

0

591,487,182

725,153,149

令和4年度 富士市水道事業予定貸借対照表(前年度分)

(令和5年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1

2

固定資産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ土 地 地 地		1,626,442,202		
口建 物	721,695,598			
減価償却累計額 _	△ 326,994,027	394,701,571		
八構 築 物	47,447,547,824			
-	△ 21,498,087,460	25,949,460,364		
二機械及び装置	8,101,032,343			
減価償却累計額 _	△ 5,548,033,931	2,552,998,412		
示量 水 器	384,469,122			
減価償却累計額 _	△ 189,012,911	195,456,211		
へ車 両運搬具	40,063,571			
減価償却累計額 _	△ 35,206,254	4,857,317		
ト工具、器具及び備品	71,387,370			
減価償却累計額 _	△ 57,636,092	13,751,278		
チ建設仮勘定	-	180,830,818		
有形固定資産合計			30,918,498,173	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		50,300		
ロソフトウェア	-	3,192,600		
無形固定資産合計			3,242,900	
(3) 投資その他の資産				
イ投資有価証券	-	100,000,000		
投資その他の資産合計			100,000,000	
固定資産合計				31,021,741,073
法 制 次				
流動資産				
(1) 現 金 預 金		0.004.545.600	0 004 545 600	
イ預 金	-	2,394,545,602	2,394,545,602	
(2) 未 収 金	114 000 104			
イ営業 未収金	114,268,134			
口営業外未収金	42,334,000	001 505 004		
ハその他未収金 _	65,125,200	221,727,334	010 500 001	
貸倒引当金	-	△ 4,997,000	216,730,334	
(3) 貯蔵品		0.055.400	0.055.400	
イ 貯 蔵 量 水 器	-	6,377,468	6,377,468	
(4)前 払 金 本 み 割	L		1,000,000	0.610.650.404
流動資産合計				2,618,653,404
資 産 合 計	I			33,640,394,477

負 債 の 部

3 固 定 負 債			
(1) 企業債 イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 固定負債合計	7,818,694,293	7,818,694,293	7,818,694,293
4 流 動 負 債			
(1) 企業債 イ建設改良費等の財源に充てるための企業債	546,026,000	546,026,000	
(2)未 払 金 イ営業未払金	210,695,710		
ロその他未払金 (3)引 当 金	882,598,500	1,093,294,210	
イ賞 与 引 当 金 (4)預 り 金	29,616,000	29,616,000 15,450,000	
(5) 預り下水道使用料 流 動 負 債 合 計		30,000,000	1,714,386,210
5 繰 延 収 益			
(1)長期前受金 イ受贈財産評価額 ロ県補助金 ・ の場合計補助金 ・ ここの他長期前受金合計 (2)長期前受金収益化累計額 ロ界会計補助金収益化累計額 ロ界会計補助金収益化累計額 ロ界会計補助金収益化累計額 コー般会計補助金収益化累計額 ニエ事負担金収益化累計額 ・ その他長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額 長期前受金収益化累計額	$2,511,822,012$ $225,946,664$ $21,057,000$ $4,704,514,439$ $1,084,530,630$ $\triangle 1,091,789,881$ $\triangle 149,832,571$ $\triangle 11,429,200$ $\triangle 1,908,595,975$ $\triangle 627,058,709$	8,547,870,745 \(\triangle 3,788,706,336 \)	4,759,164,409 14,292,244,912
資 本	の部		
6 資本金 (1)資本金 イ繰入資本金 口組入資本金 資本金合計	309,900,000 17,931,810,429	18,241,710,429	18,241,710,429
7 剰 余 金 (1)資 本 剰 余 金 イ受贈財産評価額 ロその他資本剰余金 資 本 剰 余 金 合 計	338,064,134 43,221,853	381,285,987	
(2)利 益 剰 余 金 イ 当年度未処分利益剰余金 利 益 剰 余 金 合 計	725,153,149	725,153,149	
利 余 金 合 計 資 本 合 計		. 20,100,110	1,106,439,136 19,348,149,565
負債資本合計			33,640,394,477

重要な会計方針及び財務諸表注記(前年度分)

Ι 重要な会計方針に係る事項

- 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券(満期保有目的の債券)の評価基準及び評価方法 償却原価法を採用している。
 - (2) たな卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法 先入先出法による原価法を採用している。
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ① 減価償却の方法

量水器を除く有形固定資産は、定額法により、量水器は、取替法による。なお、償却の 開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

	目						Ê	ń				耐用年数
土			地	施		設		,	用		地	償却しない
 建			H-hn	事	務	所 用	建	物(金	属	造)	38年
			物	施訂	没用	建物(釒	失筋釒	き 骨 ニ	ュンク	リー1	、造)	38年
				取		水		i	設		備	40年
				導		水		i	設		備	50年
構	築		物	浄		水		i	設		備	60年
1 11)			199	配		水		İ	設		備	60年
				配			ス	k			管	40年
				配	力	く 管	ß	付 ,	属	設	備	30年
			電		気		i	設		備	20年	
			装 置	内		燃		i	設		備	15年
機	械及び	壮		ポ		ン	ラ	7 °	設		備	15年
15交	17以	衣		滅		菌		İ	設		備	10年
				計		装		i	設		備	10年
				通		信		ĺ	設		備	9年
量	水		器	量			ス	k			器	8年
車	両 運	搬	具	小		型			貨		物	5年
半		174X 	六	軽			纟	Ľ Į			物	4年
 	具、器 具 及	び借	旦	主	に	金	属	製	Ø	Ł	Ø	10年
1. 5	六、伯 六 仅	O. TIME	пп	試	験	又	は	測	定	機	器	5年

(2) 無形固定資産

① 減価償却の方法

定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を取得又は編入した年度の翌年度からとしている。

② 主な耐用年数

目	節	耐用年数
電 話 加 入 権	_	償却しない
ソフトウェア		5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「企業会計部署の勤務歴のある退職者の退職手当の支出会計区分の取扱い」に基づき、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担(令和4年12月から令和5年3月まで)に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

決算報告書は税込処理方式によっており、財務諸表は税抜処理方式によっている。

Ⅱ 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

令和4年度において、職員の期末手当、勤勉手当、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として81,277,000円を支給するため、賞与引当金27,418,000円を取り崩すこととしている。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金 4,323,000円を取り崩すこととしている。

Ⅲ セグメント情報の開示

報告セグメントが1つであるため、記載を省略している。

令和5年度 富士市水道事業会計予算参考調書

収益的収入及び支出

資本的収入及び支出

予 算 事 項 別 明 細 書

収益的収入及び支出

収 入

款項	目	本 年 度	前 年 度	比較
1 水道事業収益		4,098,000	3,948,000	150,000
1 営業収益		3,733,508	3,585,289	148,219
	1 給 水 収 益	3,560,152	3,410,566	149,586
	2 他 会 計 負 担 金	26,621	26,311	310
	3 受 託 事 業 収 益	18,405	19,980	\triangle 1,575
	4 その他営業収益	128,330	128,432	△ 102
2 営業外収益		364,489	362,708	1,781
	1 受取利息及び配当金	638	638	0

			(単位 千円)
	各	節 説 明	
節	金額	備考	
		年度末給水戸数	109,200戸
1 水 道 料 金	3,560,152	年間見込料金水量	26,303,000 m ³
		1㎡当たり平均単価	135円35銭
		既設消火栓維持管理に対する一般会計負担金	
1 一般会計負担金	26,621	(地方公営企業法第17条の2第1項第1号)	21,346
		消防等の用に供するための水道料金の一般会計	負担金
		(地方公営企業法第17条の2第1項第1号)	5,275
		設計審査及び工事検査手数料	
1 給水工事手数料	18,405	1,985件×9,000円	17,865
		指定給水装置工事事業者指定手数料	
		8件×10,000円	80
		指定給水装置工事事業者更新手数料	
		46件×10,000円	460
1 手 数 料	1	証明手数料	
2 下水道業務取扱収入	96,004	公共下水道使用料等の賦課収納事務取扱収入	
		配水支管移設補償工事収入	8,500
3 雑 収 益	32,325	 給水管移設補償工事収入	23,200
		挟あい道路整備事業給水装置移設補償金等	625
1 預 金 利 息	2	預金受取利息	
2 貸 付 金 利 息	1	他会計への貸付金利息	
3 有 価 証 券 利 息	635	有価証券受取利息	

款項	目	本年度	前年度	比較
	2 他 会 計 負 担 金	15,700	16,544	△ 844
	3 県 補 助 金	457	457	0
	4 加 入 金	98,134	101,514	△ 3,380
	5 長期前受金戻入益	175,604	175,758	△ 154
	6 雑 収 益	23,956	37,697	△ 13,741
	7 消費税及び地方 消費税還付金	50,000	30,100	19,900
3 特別利益		3	3	0
	1 固定資産売却益	1	1	0
	2 過年度損益修正益	1	1	0
	3 その他特別利益	1	1	0

		(単位 千円)
	各	節 説 明
節	金額	備考
1 他 会 計 負 担 金	15,700	県富士総合庁舎光熱水費に対する他会計負担金等
1 地震・津波対策等 減 災 交 付 金	457	7 地震対策事業に対する県交付金
		給水装置新設加入金(1,119件) 89,028
1 加 入 金	98,134	4 φ13mm 206件× 39,600円
		φ 20mm 894件× 86,900円
		φ 25mm 16件×146,300円
		φ 30mm 2件×220,000円
		φ 40mm 1件×401,500円
		給水管口径変更加入金(175件) 9,106
		計 1,294件
1 受贈財産評価額戻入益	54,632	資産取得時に計上した受贈財産評価額の償却に伴う戻入益
2 県補助金戻入益	1,500	資産取得時に受け入れた県補助金の償却に伴う戻入益
3 一般会計補助金戻入益	1,270	資産取得時に受け入れた一般会計補助金の償却に伴う戻入 益
4 工事負担金戻入益	98,868	資産取得時に受け入れた工事負担金の償却に伴う戻入益
5 その他長期前受金戻入益	19,334	資産取得時に受け入れたその他資本的収入の償却に伴う戻 入益
1 不用品売却収益	1	
2 発 生 品 組 替 益	22,907	7 量水器修繕完了に伴う発生品組替益(16,945個)
3 その他雑収益	1,048	水道用地賃貸収入322その他雑収入726
1 消費税及び地方 消費税 還付金	50,000	消費税及び地方消費税の還付金
1 固定資産売却益	1	
1 過年度損益修正益	1	
1その他特別利益	1	

支 出

Х ш		ı .		
款項	目	本年度	前年度	比 較
1 水道事業費用		3,681,000	3,443,000	238,000
1 営業費用		3,552,073	3,326,478	225,595
	1 原水及び浄水費	1,057,758	828,007	229,751

1 給2 手	第 当		料	各 金 額 23,30 13,62	 節 説 明 備 考 ①1 企業職員6人分の給料 扶 養 手 当 地 域 手 当 通 勤 手 当 特殊勤務手当 	792 723 520
				23,30	01 企業職員6人分の給料 扶 養 手 当 22 地 域 手 当 通 勤 手 当	723 520
	当				扶養手当 22 地域手当 通勤手当	723 520
	岀				扶養手当 22 地域手当 通勤手当	723 520
	寻				扶養手当 22 地域手当 通勤手当	723 520
	寻				扶養手当 22 地域手当 通勤手当	723 520
2 手	寻			13,62	22 地 域 手 当 通 勤 手 当	723 520
2 手	当		等 	13,62	22 地 域 手 当 通 勤 手 当	723 520
					特殊勤務手当	
					1	40
					時間外勤務手当	5,000
					期 末 手 当	3,684
					勤 勉 手 当	2,623
					児 童 手 当	240
3 営	3 賞与引当金繰入額	「与引当金繰入額	与引 当 金 繰 入 額	3,74	期末及び勤勉手当引当金繰入額	3,154
		子刀目並採八領 3,74		5,11	期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額	586
4 報			驯	2,35	54 会計年度任用企業職員1人分の報酬	
5 法	定福	利	 費	7,41	1 市町村職員共済組合負担金等	
			費用弁償	152		
6 旅			費	38	99 普通旅費	11
					特別旅費	226
7 備	消	品	費	53	9 事務用消耗器材費	
8 光	熱	水	費	4,15	54 取水、配水施設等電灯料	
- >7	<i>I</i> →. v= <i>t</i>	Lán			テレメーター回線使用料	12,505
9 通	信 運	搬	費	12,96	51 携帯電話使用料等	456
					上水道管理センター監視及び水道施設保守点検等業	務委託料
10 委	託		料	228,31	1 上水道計装設備保守点検業務委託料	
					上水道遠隔監視制御設備保守点検業務委託料等	
11 手	数		料	26,66	水質検査手数料(水道法第20条第1項)	26,533
11 丁			111	20,00	その他手数料	131
12 修	繕		費	33,00	00 取水施設等維持修繕費	
13 工	事請	負	費	1,18	88 取水施設撤去等工事費	

款	項	目	本 年 度	前年度	比較
		2 配水及び給水費	707,525	722,751	△ 15,226

								(単位 十円)
						各		節 説 明
		í	節			金	額	備考
14	動		力		費		699,747	7 取水、送水施設等動力費
15	薬		品		費		19	9 残留塩素試薬等購入費
16	負		担		金		358	8 研修参加負担金
1	給				料		30,939	9 企業職員8人分の給料
2	手		当		等		19,535	扶養手当 714 5地域手当 950 住居手当 966
								通 勤 手 当839特殊勤務手当20時間外勤務手当6,000期 末 手 当6,132勤 勉 手 当3,674児 童 手 当240
3	賞 -	与 引	当 金	:繰入	、額		5,039	期末及び勤勉手当引当金繰入額 4,262 期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額 777
4	報				酬		9,415	5 会計年度任用企業職員4人分の報酬
5	法	定	福	利	費		10,724	4 市町村職員共済組合負担金等
6	旅				費		932	費用弁償6052 普通旅費7特別旅費320
7	備	消	į	品	費		400	事務用消耗器材費
8	印	刷	製	本	費		31	1 諸用紙印刷費
9	通	信	運	搬	費		168	8 携帯電話使用料
10	委		託		料		214,389	管路修繕等業務委託料 別漏水調査業務委託料 ふじタウンマップ水道管網図搭載業務委託料等
11	賃		借		料		786	6 配水管路用地借上料
12	修		繕		費		163,438	既設送配水管維持修繕費133,980量水器修繕費25,199

款	項	目		本年度	前年度	比較
		3 受 託 事 業	費	49,906	47,678	2,228

	h		十円)
	各 ————	節 説 明 	
節	金額	備	
		量水器故障取替及び撤去費	3,761
		狭あい道路整備事業給水装置移設費	498
		配水支管布設替工事費	99,850
13 工 事 請 負 費	138,658	配水支管移設補償工事費	17,108
		給水管移設補償工事費	21,700
14 路 面 復 旧 費	70,200	既設送配水管維持修繕に伴う路面復旧費	
15 取 替 資 産 取 替 費	21,097	量水器法定取替及び故障取替に伴う出庫(15,659個)	
16 補 償 金	200	配水管等事故に伴う損害補償金	
17 消火栓維持管理費	21,346	既設消火栓維持修繕費	
18 負 担 金	228	研修参加負担金	
1 給 料	17,434	企業職員4人分の給料	
			1,332
2 手 当 等	11,325	地 域 手 当	563
		通勤手当	418
		時間外勤務手当	1,600
		期末手当	4,630
		勤 勉 手 当	2,242
		児童手当	540
3 賞与引当金繰入額	3,077	期末及び勤勉手当引当金繰入額	2,601
		期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額	476
4 報 酬	9,205	会計年度任用企業職員4人分の報酬	
5 法 定 福 利 費	7,072	市町村職員共済組合負担金等	
		費用弁償	600
6 旅 費	670	普通旅費	6
		特別旅費	64
7 備 消 品 費	761	事務用消耗器材費	
8 印刷製本費	35	諸用紙印刷費	
9 通 信 運 搬 費	98	携带電話使用料等	

款工	項		目		本年度	前年度	比較
		4 業	務	費	273,327	300,901	△ 27,574
		F 4/A	te:	#	015 055	005.015	0.040
		5 総	係	費	215,055	205,815	9,240

各 節 金額 備 考 10 委託 料 182 給水申請受付システム保守業務委託料 11 負担 金 47 研修参加負担金 1 給 料 13,113 企業職員3人分の給料 2 手 当 等 5,923 地域手当時間外勤務手当	
10 委 託 料 182 給水申請受付システム保守業務委託料 11 負 担 金 47 研修参加負担金 1 給 料 13,113 企業職員3人分の給料 2 手 当 等 5,923 地 域 手 当 通 勤 手 当 通 勤 手 当	
11 負 担 金 47 研修参加負担金 1 給 料 13,113 企業職員3人分の給料 2 手 当 等 5,923 地 域 手 当 通 勤 手 当	
1 給 料 13,113 企業職員3人分の給料 2 手 当 等 5,923	
2 手 当 等 5,923 地 域 手 当 通 勤 手 当	
通勤手当	678
	414
時間外勤務手当	341
	500
期末手当	2,077
勤 勉 手 当	1,673
児童手当	240
2 常 た 引 来 会 婦 オ 類	1,952
3 賞 与 引 当 金 繰 入 額 2,305 期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額	353
4 法 定 福 利 費 4,111 市町村職員共済組合負担金	
5 旅 費 普通旅費 9	7
5 旅	2
6 報 償 費 100 目標収納率達成に伴う徴収業務委託会社への	報奨金
7 備 消 品 費 106 事務用消耗器材費	
8 泽 / F / M 弗 17 010 納入通知書等郵送料	16,997
8 通 信 運 搬 費 17,010 携帯電話使用料	13
上下水道料金徴収業務委託料	163,361
9 委	48,437
コンビニエンスストア収納代行業務委託料等	12,341
10 手 数 料 6,177 上下水道料金口座振替取扱手数料	
11 負 担 金 334 住民情報端末システム利用負担金等	
1 給 料 69,678 企業職員17人分の給料	
管 理 職 手 当	3,519
2 手 当 等 36,875 扶 養 手 当	2,832
地域手当	2,281
住居手当	276
通勤手当	1,553

款	項	目	本 年 度	前年度	比較

_								(平)丛	
						各		節 説 明	
		飦	ī			金	額	備 考	
								特殊勤務手当	10
								時間外勤務手当	5,000
								期 末 手 当 1	1,191
								勤 勉 手 当	9,208
								児童手当	1,005
3	賞	与引旨	当金	: 繰 フ	、額		12,325	期末及び勤勉手当引当金繰入額 1	10,447
								期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額	1,878
4	報				酬		382	上下水道事業経営審議会委員報酬	
5	法	定	福	利	費		22,183	市町村職員共済組合負担金等	
								費用弁償	57
6	旅				費		581	普通旅費	191
								特別旅費	333
7	報		償		費		50	上下水道事業経営審議会講師料	
8	被		服		費		356	職員貸与作業衣等購入費	
9	備	消		品	費		3,054	非常用飲料水袋購入費及び事務用消耗器材費	
10	燃		料		費		1,842	車両用燃料費	
11	印	刷	製	本	費		2,542	諸用紙印刷費等	
10	73	F	海	±6/L			1,552	県富士総合庁舎電話使用料	1,392
12	通	信	運	搬	貫		1,552	入札用郵送料等	160
13	委		託		料		622	公営企業会計システム保守業務委託料等	
14	手		数		料		528	産業廃棄物収集運搬手数料等	
15	賃		借		料		9,825	県富士総合庁舎借上料	7,487
	貝		IH		111		J,040	公用車駐車場借上料等	2,338
16	修		繕		費		2,981	車両修繕費	2,481
								工具、器具及び備品等修繕費	500
17	エ	事	請	負	費		198	県富士総合庁舎LAN敷設工事費	
18	補		償		金		100	交通事故等補償金	
19	広		報		費		2,562	水道事業啓発広報費	

款項	目	本年度	前年度	比較
	o >- /rr //- +- +- +- +-	1.015.400	1 100 000	20.004
	6 減 価 償 却 費	1,215,400	1,186,306	29,094
		00.100	05.000	A 1 010
	7 資 産 減 耗 費			
2 営業外費用		123,924	111,519	12,405
	1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費		88,818	14,505

									(十년	<u>/ 十円)</u>
				各		節 説		明		
		節		金	額		備	:	考	
20	食	糧	費		3	上下水道事業経	営審議	会賄費		
						県富士総合庁舎	光熱水	費等負担金		12,100
21	負	担	金		39,156	庁舎OA化推進負	負担金			9,841
						入札契約事務負	担金			7,249
						工事検査負担金				4,270
						土木設計積算シ	ステム和	利用負担金		1,155
						ブナ林創造事業	負担金			1,000
						電子入札システム	以利用負	負担金		725
						日本水道協会負	担金			631
						職員健康診断負	担金等	:		2,185
						建物共済保険料				749
22	保	険	料		1,992	車両保険料				743
						水道賠償責任保	険料			500
23	公	課	費		335	自動車重量税等				
24	貸	倒引当金繰り	人額		5,332	水道料金未収金	に係る	貸倒引当金絲	 入額	
25	貸	倒 損	失		1	現年度水道料金	未収金	等に係る欠損	金	
						建物減価償却費				14,845
1	有	形固定資		1,2	213,053	構築物減価償却	費			919,740
	減	価 償 却	費			機械及び装置減	価償却	費		272,488
						量水器減価償却	費			1,199
						車両運搬具減価	償却費			915
						工具、器具及び値	備品減 值	価償却費		3,866
2	無減	形 固 定 資 価 償 却	産費		2,347	ソフトウェア減価値	賞却費			
1	固	定資産除去	事		33,101	構築物等固定資	産除却	 費		
2	た	な卸資産減	毛費		1					
1	企	業債利	息	:	102,503	企業債借入に対	する支	払利息		
2	借	入 金 利	息		820	一時借入に対す	る支払を	利息		

款項	目	本 年 度	前年度	比較
	2 雑 支 出	20,601	22,701	△ 2,100
3 特別損失		3	3	0
	1 固定資産売却損	1	1	0
	2 過年度損益修正損	1	1	0
	3その他特別損失	1	1	0
4 予 備 費		5,000	5,000	0
	1 予 備 費	5,000	5,000	0

(単位 千円)

	各		節	説	明		
節	金	額			備	考	
1 不用品売却原価		1					
			控除対象	身外消費稅	色及び地方消	肖費税	20,000
2 そ の 他 雑 支 出		20,600	(消費税	法施行令	第75条第4項	頁第1号)	
			過年度水	く道料金選	设付金等		600
1 固定資産売却損		1					
1 過年度貸倒損失		1	過年度水	く道料金未	に収金等に係	る欠損金	
1その他特別損失		1					
1 予 備 費		5,000					

資本的収入及び支出

収 入

款項	目	本 年 度	前 年 度	比較
1 資本的収入		1,731,000	1,751,000	△ 20,000
1 企 業 債		1,500,000	1,500,000	0
	1 企 業 債	1,500,000	1,500,000	0
2 補 助 金		20,000	20,000	0
	1 県 補 助 金	20,000	20,000	0
3 負 担 金		210,999	230,999	△ 20,000
	1 他 会 計 負 担 金	210,999	230,999	△ 20,000
4 固定資産 売却代金		1	1	0
)L AN 1 (VE	1 土 地 売 却 代 金	1	1	0

(単位 千円)

	各	節 説 明
節	金額	備 考
1 上水道事業充当起債	1,500,000	0 上水道事業充当起債
1 地 震・津 波 対 策 等 減 災 交 付 金	20,000	0 地震対策事業に対する県交付金
1 消火栓設置負担金	78,991	消火栓設置に対する一般会計負担金
	,	(地方公営企業法第17条の2第1項第1号)
2 建設改良事業負担金	132,008	8 送配水管移設補償工事に対する負担金等
1 土 地 売 却 代 金	1	1

支 出

款項	目	本 年 度	前 年 度	比較
1 資本的支出		3,807,000	3,495,000	312,000
1 建設改良費		3,257,974	2,967,003	290,971
	1 事 務 費	76,212	75,802	410
	2 水 道 施 設 整 備 事 業 費	314,922	177,435	137,487

(単位 千円)

								(単位	十円)
						各		節 説 明	
		í	節			金	額	備考	
1	給				料		33,162	企業職員9人分の給料	
								扶 養 手 当	1,056
2	手		当		等		21,535	地 域 手 当	1,027
								住 居 手 当	564
								通 勤 手 当	839
								特殊勤務手当	20
								時間外勤務手当	8,000
								期末手当	5,474
								勤 勉 手 当	4,155
								児 童 手 当	400
3	営	片. 己[当 全	: 繰入	嫍		5,620	期末及び勤勉手当引当金繰入額	4,767
J	具 -	7 71	<u> </u>		,帜		3,020	期末手当等に係る法定福利費引当金繰入額	853
4	報				膕		2,354	 会計年度任用企業職員1人分の報酬	
5	法	定	福	利	費		10,787	市町村職員共済組合負担金等	
								費用弁償	152
6	旅				費		1,001	普通旅費	514
								特別旅費	335
7	備	消	į	品	費		716	事務用消耗器材費	
8	印	刷	製	本	費		73	諸用紙印刷費	
9	通		運	搬	費		106	携帯電話使用料	
10	委		託		料		618	土木積算システム単価改定等業務委託料	
11	負		担		金		240	研修参加負担金	
									14,600
1	工	事	請	負	費		313,820		-, -
	_	•	P14	,			,	計画路線外送配水管布設工事費	14,980
								(道路築造等に伴う管網整備工事)	-,
									109,340
								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,

款			項				目				本 年 度	前 年 度	比較
				3	簡整		水 j 事	 道 糸 業		くても	226,734	207,835	18,899
				4	配改	水良	設事	備業	等費	호 주 주	2,498,370	2,381,548	116,822
				5	土	地口	上区産備	整	地理業費]	66,908	41,577	25,331
				6	第	二身	頁名 地 ☑ 整 備	ΙC	周辺]	32,631	33,866	△ 1,235
				7	施	î	^设 定資	及	U	ĸ	2,317	0	2,317
				8	機	械	器	具	費		39,880	44,827	△ 4,947
					(施	設		†)		0	4,113	△ 4,113
	2 企 償	業還	債金								546,026	524,997	21,029
	ię	~ <u>~</u>	717-	1	企	業	債(賞 遣	₩ 金		546,026	524,997	21,029
	3 予	備	費								3,000	3,000	0
				1	予		備		費	į	3,000	3,000	0

		(単位 千円)
	各 ————————————————————————————————————	節 説 明
節	金額	備考
		配水施設整備工事費 174,900
2 負 担 金	134	水源施設建築工事監理事務費
3 消 火 栓 設 置 費	968	地下式消火栓設置(1基)
1 委 託 料	84,876	配水池整備に伴う詳細設計業務委託料等
2 手 数 料	1,254	配水池整備に伴う土地表題登記手数料等
3 工 事 請 負 費	140,590	配水管布設工事費
4 負 担 金	14	配水池詳細設計監理事務費
 1 工 事 請 負 費	2,420,347	水道施設耐震化工事費
	_,	送配水管布設替工事費(老朽管布設替) 1,077,900
		送配水管移設補償工事費等
2 消 火 栓 設 置 費	78,023	地下式消火栓設置(79基)
1 工 事 請 負 費	66,908	配水管布設工事費等
1 工 事 請 負 費	32,631	配水管布設工事費等
1 無形固定資産取得費	2,317	公営企業会計システムソフトウェアインボイス対応改修費
1 機械及び装置購入費	30,450	ポンプ設備等購入費
2 量 水 器 購 入 費	7,361	量水器新設及び口径変更に伴う出庫(2,864個)
3 車両運搬具購入費	1,466	車両購入費(1台)
4 工 具 、器 具 及 び 備 品 購 入 費	603	漏水探知器購入費
		(廃 目)
1元金償還金	546,026	企業債償還元金
1 予 備 費	3,000	